

## YouTube ショート: アーティストによる、アーティストのための活用方法

**インスピレーションが創造性に火をつける** このリソースでは、世界中のアーティストが YouTube で楽曲のリリースを宣伝する手段としてどのように YouTube ショートを活用しているかを実際の事例を使って紹介するほか最近寄せられたよくある質問にお答えします。

### 活用例とインスピレーション

#### グリーンスクリーン



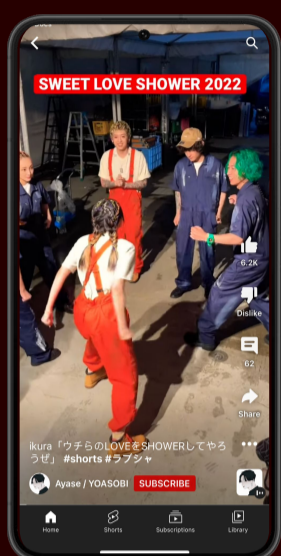
JVKE はグリーン スクリーン機能を活用し、**別の場所**にいるような映像を作成しました。

#### コラボレーション

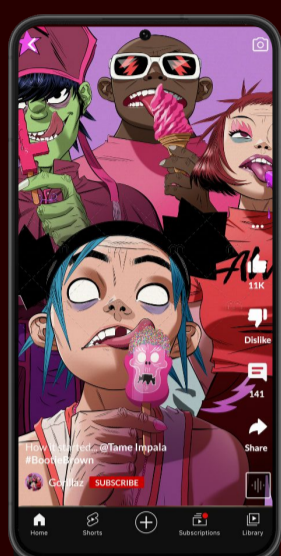


New Hope Club と ENHYPEN は、ショート動画を活用することで簡単に**コラボレーション**が可能なることを実演してみました。

#### メイキング



**コンサート前のルーティン**を行っていますか? Ayase / YOASOBI の例を参考に、自分たちのコンサート前のルーティンを撮影して視聴者に共有してみましょう。



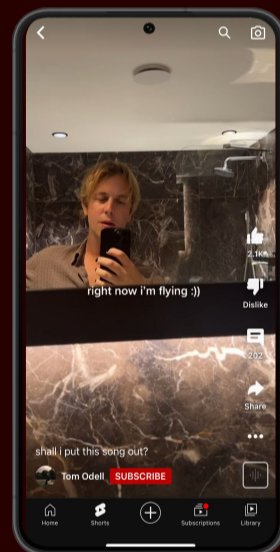
**Gorillaz** は舞台裏コンテンツから切り取ったクリップを集めた動画をリリースして心躍るような新たなコラボレーションの制作過程をファンに紹介しました。

**活用のヒント:** YouTube ショートの音楽選択ツールでは、話題のトラックが人気順に表示されることをご存じでしたか? 音楽選択ツールを頻繁に確認して、よく使用されているサウンドにあなただけの素晴らしいアレンジを加えてみましょう。

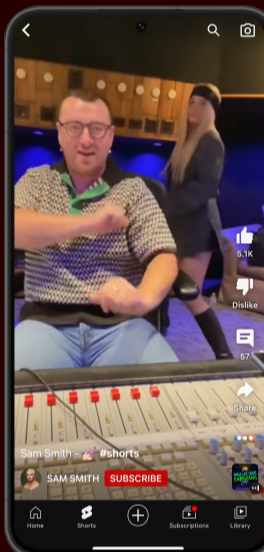
**活用のヒント:** YouTube ショートで楽曲を宣伝するためにアーティストが採用している戦略として、**自撮りによるパフォーマンス動画が最も成功していること**をご存じですか?

\*データソース: YouTube 内部データ

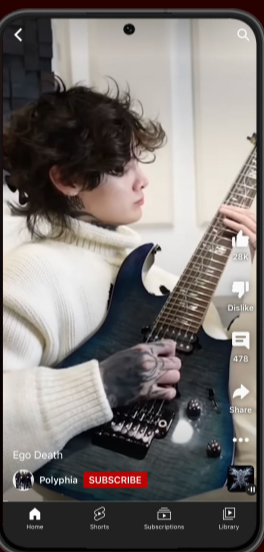
### ティーザー



Tom Odell は**未発表曲**を紹介し、リリースするべきかどうか視聴者に問いかけました。コメント欄はリリースを求めるコメントであふれました。



新曲の**制作中に**その告知動画を投稿することは、ファンをそのトラックに強く引きつけるうえで非常に有効な手段です。



**Polyphia** が「Ego Death」のギターカバー動画を投稿したところ、コメント欄に称賛の声が多く寄せられました。

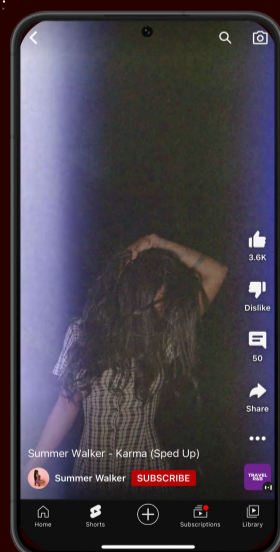


**Bava** は Taylor Swift の新曲で Lana Del Rey が歌っているパートをカバーした動画を投稿しました。視聴者維持率を高めるため動画には歌詞を重ねて表示しました。

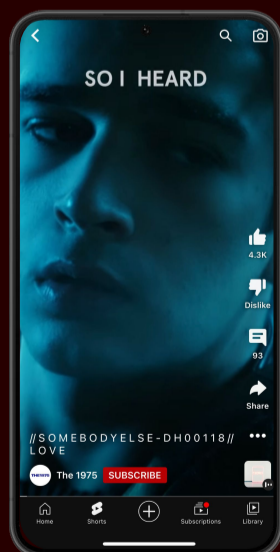
**活用のヒント:** 字幕の効果を甘く見てはいけません。動画の内容に沿ったわかりやすい字幕をつけることは、動画を最後まで視聴してくれる視聴者の数を伸ばすことにつながります。

**活用のヒント:** ショート動画を作成する際は、YouTube ショートの音楽選択ツール内の公式音声トラックを使用するようにしましょう。このツールから、公式アーティストチャンネルに直接移動できます。

### カタログ戦略



Summer Walker のように、曲の一部の速度を速めたり逆に速度を遅くしたバージョンをショート動画として投稿することで**その曲に新しい命を吹き込む**ことができます。



The 1975 は、過去のミュージックビデオを**再利用**してショートバージョンの**リリック**ビデオを作成し、カタログのプロモーションを行いました。多くのファンがこの動画を視聴しました。



**JAX** は、自身がベビーシッターとして面倒を見ている Chelsea に対して「Victoria's Secret」という曲をリリースした理由を説明している動画を投稿しました。



制作した曲に込めた真意は何でしょうか。**Seb** の例にならって、楽曲の裏話をショート動画で説明してみましょう。

**活用のヒント:** ショート動画か長尺動画かを問わず、お気に入りの YouTube 動画から最大 5 秒分を抜粋してショート動画に使用できることをご存じでしたか? アイデアが浮かんだら、長尺動画の場合は動画の下に表示される [作成] ボタンを、ショート動画の場合は動画上に表示される [この動画を切り抜き] ボタンをそれぞれタップするだけでショート動画の作成を開始できます。



# よくある質問 (アーティスト向け)

**Q** アーティストのチャンネルに **YouTube ショート** セクションを作成するべきですか？

**A** このたび、YouTube は公式アーティストチャンネルを含むすべてのチャンネルページに対して、**ショート動画**、**ライブ配信**、**長尺動画**のタブを個別に追加しました。今後、ショート動画やライブ配信は [動画] タブには表示されなくなります。このアップデートについて詳しくは [こちら](#) をご覧ください。

**Q** **YouTube ショート** で特定の曲を検索して、そのトラックを使って作成されたすべてのショート動画を見つけることはできますか？

**A** 今のところそうした機能には対応していませんが、YouTube ショートの音楽選択ツールで楽曲を検索することで、その楽曲を使用して作成されたショート動画の数を確認できます。動画の数を確認するには [サウンドを追加] ボタンをタップして曲名を入力します。その楽曲を使って作成されたショート動画を簡単に確認する方法を検討していますので今後の最新情報にご期待ください。

**Q** **YouTube ショート** の音楽選択ツール内の曲を **15 秒以上** 使用することはできますか？

**A** はい。YouTube ショートの音楽選択ツールには、15 秒以上使用することができる音声トラックが多数収録されています。音楽選択ツールでサウンドを選択する際は、各トラックに対して表示されている時間から、そのトラックを何秒分使用できるのか確認できます。音声トラックを 15 秒以上使用するには、ショートカメラで動画の録画時間を 60 秒に変更する必要があります。この新機能は、2022 年 11 月から順次提供を開始しています。

**Q** どのような種類のコンテンツを主に作成するべきでしょうか？ プロダクション バリューが高いコンテンツを作成する必要はありますか？

**A** ショート動画のパフォーマンスに関する YouTube の調査\*では、アーティストが **YouTube ショート** で自身の楽曲を宣伝する手段として、**自撮りによるパフォーマンス動画** が最も効果的であることがわかっています。プロダクション バリューが高いとショート動画のエンゲージメントが促進される可能性があります、全体的にはそれほど重要ではないといえるでしょう。

\*データソース: YouTube 内部データ

**Q** **長尺動画** と **ショート動画** の両方を同時に投稿するべきですか？

**A** はい。YouTube のデータでは、一般的に、**長尺動画** だけを投稿するアーティストチャンネルに比べて、**ショート動画** と **長尺動画** の両方を投稿するアーティストチャンネルの方が総再生時間やチャンネル登録者数の増加の面で優れた成果を残しているという結果が出ています。YouTube は、さまざまな種類のコンテンツの作成を試行し、**長尺動画** と **ショート動画** の両方をチャンネルの成長戦略に取り入れることを推奨しています。

**Q** 他のユーザーが作成した **ショート動画** で自分の楽曲が使われていたときに、アーティストが実践すべき **ベスト プラクティス** を教えてください。

**A** **エンゲージメント ツール** を使って楽曲を使用してくれた動画制作者と交流しましょう。たとえば、ショート動画にコメントを投稿したり、チャンネルのコミュニティ投稿で動画を共有したりすることが可能です。ショート **リミックス機能** (切り抜きとグリーン スクリーン) が利用できる場合は、さらに工夫をこらして、ファンが投稿したショート動画に対するリアクション動画を作成したり、次回投稿する動画コンテンツにショート動画の一部を取り入れてみたりしてもよいでしょう。ショート **リミックス機能** について詳しくは、[こちら](#) をご覧ください。

**Q** アーティストは、動画のプレミア公開後どのくらい経ってから **ショート動画** を投稿すればよいでしょうか？

**A** YouTube は、**長尺動画** と **ショート動画** の両方を楽曲のリリース戦略に取り入れることを推奨しています。ショート動画を含め、より多くのコンテンツをアップロードすることで、視聴される機会も増え、エンゲージメントが向上します。リリース サイクルの各段階における **ベスト プラクティス** の詳細については、<https://artists.youtube/> に掲載されている **ショート動画** に関するハンドブックをご覧ください。

**Q** **ショート動画** はチャンネルの平均視聴時間 (AVD) に悪影響を及ぼしますか？

**A** いいえ、悪影響はありません。チャンネルレベルの AVD は、個々の動画をおすすめ動画に表示するかどうかの基準としては使用されません。ショート動画は長さが短いため、チャンネルレベルの AVD はその分低くなりますが、これはチャンネルにさまざまなフォーマットが混在していることを示す指標にすぎず、視聴者数の減少を示すものではありません。

データソース: YouTube 内部データ

**Q** 一部の **ショート動画** の視聴回数に大きなばらつきがあるのはなぜですか？

**A** YouTube のおすすめシステムは、視聴者が気に入りそうな **ショート動画** や「面白い」または「役に立つ」と考えそうな **ショート動画** を表示するように設計されています。**ショート動画** は、パフォーマンスおよび各視聴者にとっての関連性の高さに基づいてランク付けされます。同じチャンネル内の動画であっても視聴回数が **ショート動画** ごとくばらつくことはめずらしくありません。

**Q** **ショート動画** から **長尺動画** に誘導されたファンの数を **YouTube Studio** 上で確認する方法はありますか？

**A** 現時点ではできませんが今後の対応を積極的に検討している最中です。今後お届けする最新情報にご期待ください。

## アーティスト向けのその他のリソース

YouTube ショート機能に関する最新情報を得るには [コミュニティフォーラム](#) にご登録ください。また、**YouTube for Artists** のウェブサイトでは、最新の **ベストプラクティス** が掲載されている **ハンドブック** やアーティストの成功事例を確認できます。